



龍門滝



広報

かじき

人口・世帯の動き

(平成6年12月1日現在)

総人口23,562人(5)	出生 23人
男 11,020人(8)	死亡 15人
女 12,542人(△3)	転入 77人
世帯数 8,614 (3)	転出 80人

●()内は前月との比較●

題字 宇都宮町長



冬の花は少ないが子どもたちの笑顔が花と咲く

花のほほえみ

見晴らしのいい、高爽の地に建つ花の学舎——永原小学校である。きれいだ。まるで四季折々の花の首飾りをつ

けたようである。花作りは学校全体で取り組んできた。おかげで子どもたちは様々な体験を重ね、花を愛するようになった。朝夕花と言葉を交わし、花の気持ちかわかるに違いない。反面、花も子どもたちの心を知って

いるだろう。——そう、花には通じているのだ。地域は今、児童減少の傾向にあるが、みんないつも花のように元気で明るい。その笑顔は地域活性化の源となり、明日の希望へとつながっていくのだ。

平成6年

今月のページ

☆加治木町長選挙……2ページ ☆全国読書感想文コンクール発表……3ページ ☆かじき秋まつり……4ページ ☆健康づくり推進大会……5ページ ☆スポーツ……6～7ページ ☆アンの英会話教室……8ページ ☆椋鳩十文学記念館……9ページ ☆おしらせ……10ページ

12

月号

●No. 482

発行 加治木町・編集 総務課 ☎ 62-2111 ●

宇都宮明人氏三選！

加治木町長選挙



加治木町長選挙は十一月二十七日に行われ、現職の宇都宮明人氏が三期目の当選を果たしました。選挙は宇都宮明人氏と川野敦朗氏の一騎討ちで戦われましたが、即日開票の結果、宇都宮氏が二千九百票あまりの差をつけて当選。翌二十八日、宇都宮氏に右田光男町選挙管理委員長から当選証書が手渡されました。

果となりました。ちなみに投票所別の最高投票率は、旧鎮守小学校の77・87%で、最低は加治木小学校の41・06%でした。

〔開票結果・敬称略〕

氏名	得票数
宇都宮明人	五、三九二票
川野敦朗	二、四六三票
当日有権者数	一六、九九八人
(男)	七、七六六人
(女)	九、二三二人
投票総数	八、〇六二票
(有効)	七、八五五票
(無効)	二〇七票

県の名工に選ばれる

重満三男さん

内原田の重満三男さん(六十六歳・畳業)が今年度の県の名工に選ばれ十一月十四日、土屋佳照県知事から表彰されました。

重満さんは昭和二十七年、加治木町に畳店を開業以来、町や郡はもちろん、県の畳工業組合の組織の強化などに尽力され、昭和四十九年には同組合から感謝状を贈られたほど。また洋間対応の薄床畳

の製造法を考案し、機械も改造して現在特許を申請中とのことで、畳業界の発展に顕著な功績を残されました。

重満さんは「まさか表彰されるとは思わなかった。みんなもよろこんでくれて……」とほほをゆるめ、名工と呼ばれることには、いかにも職人気質らしく、「うれしです」と気恥ずかしげでした。



名人の目はするどい……

東京雅ふるさと便

東京加治木会総会

寄稿 壺岐健志さん(於里出身)

ふる里の近況を町長さんから聞くのが本当に楽しくて……。

ことしの東京加治木会(犬童秀孝会長)総会は十月二十二日、例年通り品川区の三州倶楽部に迎えて開かれました。この日、前夜まで激しく降った秋雨もやんで五十余人が参加、久しぶりの再会とあって町長を囲んでの談笑が夕暮れまで続きました。

下水道整備、宇曾ノ木滝付近のキャンプ場作りなど、町の特色を出した重点目標が披露された。こうした構想の施設が整うことによつて10万人が参加できるようになると、町内にホテルを誘致することができると主張されました。

町長はまず新しい町づくりについて、アイデアだけでは競争に勝てません。事業計画に対し予算の裏付けがしっかりしなければ、絵に描いたモチに終わります。財源の獲得が村おこしや町づくりには差が出てきます。

最後に彫刻家の法元六郎さんから、来年在第二次世界大戦の終結後、五十年に当たるため、日本の戦争責任者を裁く世界空前の「東京裁判」で、公判の通訳をされ、数年前、NHK大河ドラマになった「二つの祖国」(山崎豊子原作)の主人公で今はなき伊丹明さん(柳田出身)を顕彰する動きが町内の有志間に起きている。新年早々から本格的な活動が始まる段取りになっているため、協力の要請がありました。

老人医療の場合、八年前、初めて町長になった時は13億円だったのが現在では21億円にふくれてきている。新しい時代を見据えて、伸ばすものは伸ばすという前向きの姿勢が必要で。また、龍門滝温泉の利用者が年間約20万人で、うち5万人が町外からの利用者。このあたりににもまだ検討する途があるのではないでしようか。

話が終わると岸野吉前会長の音頭で乾杯、つけ揚げ、加治木まんじゅう、焼酎の町長の手土産もあって盛り上がり、町長を囲んでのグループが次々と円座を作つてなごやかな話し合いが時間オーバー。みんなふる里の発展を願って散会しました。

続いて平成八年オープン予定の文化会館建設、福祉の充実、

続いている。

最優秀賞

大野 貴博くん(東京・小四年)

全国読書感想文コンクール発表



ありし日の椋鳩十先生

福祉センターで開催。

(入賞者・敬称略)

★最優秀賞

大野貴博(東京都朝日小四年)

★優秀賞

一年・飯隈ゆりか(鹿児島県宿利原小)▽二年・上原友き(熊本県伊倉小)▽三年・豊平幸美(鹿児島県牧之原小)▽四年・佐藤雄新(新潟県小千谷小)▽五年・佐藤栄仁(山口県明倫小)▽六年・町野由布子(岐阜県恵那北小)▽中一・穂山智樹(静岡県静大附属島田中)▽中二年・鈴木善彰(宮城県多賀城中)▽中三年・中辻祥子(大阪府附属天王寺中)

★特選(以下、町内関係者のみ)

一年・いのうえゆうこ(柁城小)

▽中二年・山崎梓(加中)

★入選

一年・さかもとけいこ(柁城小)ときとうあいり(永原小)▽二年・室屋陽平(柁城小)ほ森なお(加治木小)▽三年・森永詩織(加治木小)福元智博(竜門小)▽四年・佐藤陽子(加治木小)梅橋裕幸(柁城小)▽六年・竹下由香(柁城小)▽中二年・山下由美子(加中)▽三年・上村寿子(加中)水流田美穂(加中)

第四回全国読書感想文コンクール入賞者の発表は十一月三十日椋鳩十文学記念館で行われ、最優秀賞には大野貴博くんが選ばれた。

今回は、北海道から鹿児島までの三十九道府県から前回を百七十四点上回る八百六十三点が応募され、椋館長は「年を追って順調に応募数が増えるのはいへんうれしいことです。また作品も全体的によく、読み込み質が高い」と選評し、同コンクールが今や全国的行事になったという確かな手応えを感じさせました。

表彰式は平成七年一月二十一日、



地区の人もなごやかに



おめでとうございます

入館者五万人を突破!

椋鳩十文学記念館

椋鳩十文学記念館の入館者が十一月十八日、記念すべき五万人の台を突破しました。

この日、ちょうど五万人目の幸運を引き当てたのは、国分市新町の有木八重子さん(三十八歳)。国分北小の家庭教育学級生の方々と訪れたもので、職員に呼び止められて自分が五万人目と聞いてビックリし、「まあ、うれしい。そうとわかっていればもつときれいにしてくるんだったわ」といかにもうれしそう。有木さんには、記念館からは五万人目の認定証と椋鳩十文学全集二十六巻、椋鳩十の妻久保田みと子さんから記念の絵皿が贈られました。

文学記念館の入館者は平成二年六月六日オープン以来、一万人目が二年十月二十日、二万人目が三年九月末、そして五万人目が今年

十一月と順調に客足を伸ばしていますが、そのうち九十パーセントは町外や県外の方で、同館が広く国内に浸透したことがうかがえます。

現在、文学記念館では、「椋鳩十のすばらしい愛の世界」を一人ひとりに体験してもらおうと、全国読書感想文コンクールをはじめとして、親子読書運動や親子映画鑑賞会などいろいろな催し物を開催していますので、お子さんとともに体験し、すばらしい感動を味わってください。

椋鳩十の世界は、決しておどろきの国の話ではありません。現実と向き合ったことを動物の世界で演じてみせ、読む人の心に訴えているのです。子どもに感性豊かな心を植えるには、特に幼児期にたくさん本を読ませることが効果的といえます。

とても楽しかった

西元地区運動会

アンさんも参加

小山田の西元地区運動会が十一月六日、竜門小学校で盛大に行われました。

あいにく今年は町民体育祭が雨で中止になったため、この日は二十回目の地区運動会を楽しもうと

おおぜいの地区民が参加。またこの日は、CIR(国際交流員)のアンさんも招待され、いろいろな競技に引っ張りだこで、スポーツを通じた地域との交流に「とても楽しかった」と喜んでいました。

健康の重みをずつしりと

健康づくり推進大会

加治木町と加治木保健所の合同主催による第十三回健康づくり推進大会は十二月三日、四百人あまりの人が参加して福祉センターで開催されました。

この日は、国民健康保険優良世帯の表彰や講演、健康体操、ストレッチ体操などのほか、会議室をフル稼働して健康に関するいろいろな相談、看護用品展示即売、薬

草展示、骨粗鬆症検診、体力テストなどが行われました。

大会のねらいは、日常生活において町民一人ひとりに、身軽に継続できる健康づくりの実践を習慣化させようというもので、訪れた方々は各会場で行われた相談、展示、講演に熱心に耳をかたむけ、健康の重みをずつしりと味わっていました。

地域おこしに野菜を販売

「四季菜」を開店

西浦地区

小山田二里塚の県道沿いに十二月一日、野菜の有人販売所「四季菜」が開店しました。

これは、西浦地区の活性化を図ろうと前田康徳さん（四十五歳）が中心となって開いたもので、メンバーは前田さんのほか山口幸男さん、高崎勝さん、地久里功さんの四人。前田さんは小山田農業生産グループ（地域活性化検討会）の副会長を務め、かねてから地域おこしに取り組んでおり、今回の野菜販売の呼びかけには地域のみんなもこころよく賛同し、店の建設から手伝ってくれました。

「四季菜」は四季折々の野菜を並べようと命名したもので、大根や人参、白菜、ほうれん草、ねぎなど十五種類の有機栽培野菜を百円（今のところ）で販売しています。

が、これに随時、竹の子などの季節ものを加えていく計画。目の前の畑から採れた新鮮さと専門家の作る野菜が売り物だけに、初日から好調なすべり出で、追加追加に追われる忙しさでした。

前田さんは「外の地域の人で野菜を売ってほしい方は、持っていくば売ってやります」と話していました。



がんばってください



どの会場も熱心な人が

初期消火は女性の手で

須崎婦人部防火訓練

「初期消火は女性の手でやろう」と須崎自治会では十一月二十日、八十人あまりの主婦らが参加して婦人部防火訓練を行いました。

これは、男手のない昼間、「いざ火事！」というとき、消防車が到着するまでの間、初期消火は女性の手でやろうと始めたもので、昭和五十一年に結成して今年で十八年目。毎年、火事の多い冬をにらんだこの時期に行われています。

この日は、錦江分団や始良郡西部消防組合、町消防係も指導に駆けつけましたが、婦人らの呼吸のビツタリ合った演習にビックリ。岩下幸夫自治会長も「いつもおおぜい参加してもらっています」と

婦人部の活躍に満足そう。その後、始良郡西部消防組合の職員が、消火器の取り扱いを説明しました。



みんな熱心です

しつけは家庭でしつかりと

鹿実の松澤総監督が講演

鹿児島実業高校サッカー部の総監督松澤隆司さんが十二月二日、商工会館で行われた加治木中学校PTAの教育講演会で「これから青少年に期待する」と題して講演しました。

松澤総監督は、集まった約百人の父兄の前に「家庭であいつのできる、明るい子どもに育てることが一番大事です」と家庭教育の大事さを訴え、今マスコミで問題

になっている「いじめ」もこれに尽きると明言。また「学校の就職に関して言いますと、会社側はスポーツは何であれ、レギュラーでなく補欠で三年間がんばり通した生徒を要請してきます。すでに教育が行き届いているので、会社に入社してから改めて教育する必要がないというのです」と地道な努力をすることがいかに大事かを力説されました。

九州ソフト協会から表彰

今吉 昭 男 さん



州協会から表彰されました。

今吉さんは第一種公認審判員の持主。昭和46年町ソフトボール協会結成に尽力、理事長として会を切り盛りされた功労者で、翌年、始良西部支部を結成して初代審判長に就任。以来、現在も町審判長と支部審判長を兼ね、年間八十試合以上に活躍。今回その長年の実績が認められたもので、始良西部支部からは初めての快挙です。

高井田にお住まいの今吉昭男さん(六十五歳)が十一月十九日、鹿屋市で開催された第二十一回鹿児島県ソフトボール協会研修会の席上、勲日本ソフトボール協会九

「町協会の結成記念として早朝大会を七十二日間実施したが、そのうち七十日間毎朝出席した。朝六時半からの試合に五時過ぎには準備して出かけたものだ。あのときの思い出は忘れられない」と當時をなつかしんでいました。

アンさん女子の部で優勝

薩摩ナンコ大会

恒例の薩摩ナンコ加治木支部大会が十一月二十五日、町商工会館で開催されました。

この大会は毎年好評で、今年も三十チーム百人あまりが団体戦、個人戦に参加。試合に熱中のおま

り、負けるごとに飲む焼酎はグイグイ飲みで酔いも早く、会場はにぎやかな雰囲気になっていました。また、女子の部には十四名が参

加し、CIR(国際交流員)のアンさんが初挑戦ながら、経験豊かな日本女性を押さえて優勝。女王の座と、伝統の薩摩ナンコのおもしろさを満喫していました。

成績(敬称略)

〔個人〕①西倉厚②永山里志

〔団体〕①枝元鮮魚店②消防署

〔女性〕①アン・フィーラン

②有村華織



女性のにぎやかな声にかこまれて



九州大会もがんばって

加治木サッカーが優勝

県ちびっこサッカー大会

九州大会出場
九へ

加治木サッカースポーツ少年団(宮園公洋監督・部員四十九人)は十一月十三日、出水市陸上競技場で開催された第三十三回鹿児島県ちびっこサッカー選手権大会で優勝しました。

決勝は、昨年優勝の西始良を下した加治木と、昨年準優勝の向陽を破った牧之原が激突。試合は予想どおりしれつな戦いとなって延長戦へとつれ、まず加治木の福山由哉(FW)くんがシュートを決

め先制すると、すかさず牧之原も追いつく展開で、両者譲らず大会初の両者優勝となりました。

「今年のチームは強い。ようやく県下の強豪と肩を並べるようになった。今年出場した五試合の成績は、優勝二回にベスト四が一回でした」と宮園監督は会心の笑みを浮かべていました。またこのチームは、来年一月四日から六日まで行われる九州大会(大分市)に出場します。がんばって……。

県大会で優勝

錦江野球スポーツ少年団

錦江野球スポーツ少年団(西島広監督・部員二十三名)は十一月二十日と二十三日、枕崎市で開催された「第十一回県下学童軟式野球親善交流大会」でみごと優勝しました。

このチームは、夏の九州大会で準優勝した佐賀チームに一点差で惜敗した実力のあるチーム。県下各地方支部の予選を勝ち抜いた精強十六チームを相手に四試合を戦い、準決勝では好投手を擁して県下最強チームと評判の月野チーム(大隅町)を下し、決勝戦ではこぐまチーム(末吉町)を四対三の逆転勝ちで制しました。



優勝のよろこびをかみしめて

アンさんがんばって!



蒲生町のALT・エブリンさんが悲惨な交通事故でなくなったことは、みなさんご承知のことと思います。

加治木町のCIR・アンさんは、エブリンさんとは大の仲良しでした。彼女の訃報に接したとき、アンさんは我々日本人には計り知れない深い悲しみにおそわれました。友達に死に打ちひしがれ、いろいろ悩んだことでしょう。

しかし今、アンさんは勇敢にも立ち上がって、明るい笑顔を取り戻しています。ここに、自らをふるい立たせる手記として、彼女の新たな決意、心情をみなさんに紹介いたします。

— アンさんの手記 —

われわれ一人ひとりの生活は、自分が行った選択の所産であり、かつ自分に起こった偶然の所産である。偶然の出来事は、大抵自分では制御できないが、選択は自分自身でできるものである。われわれは一生のうちに、何千もの選択を行うことになるが、われわれが送っている生活は、選択しなかったほかの生活の代わりのものにすぎない。

私の友達エブリンさんにとっては、日本に来ることはほかの国についてちょっと学ぶための機会であって、もっと大きな冒険に進む前の準備運動の冒険であった。来年あるいは再来年、彼女は大学院生としてもうちょっと勉強したかったのである。

エブリンさんは8月から蒲生町で、地域の人たちとともに楽しい生活を過ごしていた。ふるさとアメリカから何千キロも離れ、文化的にはさらに遠くへと引き離されていたといえる。日常生活のリズムは、学校予定表とともに流れ去っていった。毎日会っている生徒の英語力を高めるため、彼女はできる限りのことをかなり熱心に教えていた。さらには、生徒の視野を広めるため、外国からやってくる人々を受け入れやすい心構えをさせることについても一生けんめい頑張っていた。その彼女が志を遂げずして、むなしく交通事故で死んでしまった。まったく悲劇的な出来事であった。

私は3か月前にエブリンさんのことを知った。それから、その短い間に急速に仲良しの友達になった。実は、加治木町にいる外国からやって来た人たちはみんなお互いに頼り合っているから、ある意味では兄弟みたいなものである。蒲生町で一人暮らしをしていたエブリンさんはよく加治木町へ遊びにきていたので、彼女がいなくなってから私たちはすごくさびしく思っている。どんな面を見てもエブリンさんは非常にすばらしい人であった。頭がすごくよく、やさしくてきれいだった。私には彼女がいなくなったということを認めるのはまだむずかしい。けれども私たちはエブリンさんの分まで、元気を出して頑張ろうと思っている。しかし、いつまでもわれわれの心の中には、エブリンさんのいろいろな思い出が残っていくでしょう。

こんなひどい事故にあって、人というものがどれほどもろい存在か、人生がこんなにもはかないものかということを、私たちはつくづく思いしらされた。人生のはかなさは決して忘れはしない。



気合いを入れて

達人名人が腕を競う

義弘公奉賛武道大会

文武両道を奨励した島津義弘公の遺徳をしのぶ第二十七回奉賛弓道・剣道大会が開催され、県内各地から参加したおおぜいの名人達人が自慢の腕を競いました。

(弓道大会)

日時 10月16日
場所 加中体育館・町営弓道場
参加者 中学生 82チーム
高校生 64チーム

一般 48チーム

中学生の部・男子

〔団体〕優勝：重富中A▽二位：和田中A▽三位：溝辺中A
〔個人〕優勝：蘭田祐介(重富中A)▽二位：前畑彰成(和田中A)▽三位：唐鎌史行(重富中A)

中学生の部・女子

〔団体〕優勝：重富中A▽二位：喜入中A▽三位：喜入中C
〔個人〕優勝：追立英恵(喜入中A)▽二位：前田七恵(重富中A)▽三位：細田かおり(重富中A)

高校生の部・男子

〔団体〕優勝：加治木工高A▽二位：加治木工高C▽三位：鹿兒島工高B
〔個人〕優勝：川元郷志(鹿兒島高松)▽二位：山崎和昭(隼人工高A)▽三位：宇都晃弘(鹿兒島高竹)
高校生の部・女子
〔団体〕優勝：鹿兒島工高A▽二位：加治木工高A▽三位：加治木工高B
〔個人〕優勝：浜田由香(鹿兒島南高C)▽二位：南上真紀子(加治木工高B)▽三位：才川知恵(加治木工高A)

一般男子

〔団体〕優勝：川内大綱▽二位：大口▽三位：敬天会B
〔個人・四段以上〕優勝：深渡瀬成美(川内大綱)▽二位：郡山毅(敬天会B)▽三位：深見政郎(大口)

〔個人・三段以下〕優勝：小松英輔(第一工大B)▽二位：安田勝(豪気隊)▽三位：前添敏治(川内大綱)

一般女子

〔個人〕優勝：小柴美穂(八代B)▽二位：西田ヨシエ(国分C)▽三位：野沢ヨシ子(敬天会)

総合優勝：深渡瀬成美(川内大綱)

(剣道大会)

日時 11月23日
場所 加治木中学校体育館
参加者 小学生 43チーム
中学生 41チーム
高校生 27チーム
一般 23チーム

成績

(小学生の部)

優勝：国分西小剣道スポーツ少年団A▽二位：始良剣道スA▽三位：福平剣道スA・富隈剣道スA

(中学生の部)

優勝：山田中A▽二位：福平中A▽三位：加治木中A・帖佐中A

(高校生の部)

優勝：鹿兒島商業高校A▽二位：鹿兒島商業高校B▽三位：加治木高校A・鹿兒島工業高校A

(一般の部)

優勝：鹿兒島刑務所▽二位：学剣連▽三位：教職員・国分消防

アンの英会話教室

皆さん、おやっとなあー！（かごつま弁をおぼえました。）

そろそろ新年になりますから英語のお正月の挨拶を練習しましょう。

皆さん、年末の休みをごゆっくり楽しんで下さい。お正月には神社やお寺へ「初詣」に行って、新しい年の幸運を祈る人々が多いと思います。

“Happy New Year” 明けましておめでとうございますという意味です。

“Merry New Year” と言わないでくださいね。“Happy Christmas” と “Merry Christmas” この二つの挨拶をよく使いますけれども、お正月の場合には、どうしてか分からないけれども “Merry New Year” という言い方は全然使っていません。

さて毎年お正月になると、世界中どこの国々でも一年をどのように頑張っているかと、その年の抱負を考えます。

これは英語で “New Year Resolution” ということです。それではこの表現を使っていくつかの文章を作りましょう。

Have you made any New Year resolutions this year?

年頭の抱負は決まりましたか。

Yes, I've decided to exercise more, [～することにしました]

もっとがんばることにしました。

♪ to give up smoking.

タバコをやめることにしました。

♪ to start swimming three times a week.

週3回水泳に行くことにしました。

♪ to get up earlier in the morning.

朝早く起きることにしました。

♪ to go to bed earlier at night.

夜早く寝ることにしました。

♪ to study hard for my exams.

受験勉強をがんばることにしました。

♪ to read AND LEARN some English phrases every month in the 広報！（私・アンとの一番大事な約束）

毎月の広報に載っているいくつかの英語の表現をしっかりと覚えるようにしました。

じゃあ、来年までお元気でね。

Slan go foill

（スローン・ガ・フォール アイルランド語で最後のあいさつ）

新書を寄贈

「蒸気機関車を

降りてから」

作家・福元早夫氏

高井田出身の作家・福元早夫氏から「蒸気機関車を降りてから」という著書が五冊届きました。この本は、十月二十日に発行されたばかりの福元氏の新書。福元氏の好意により、役場と柘城小学校、加治木中学校、町立図書館、棕鳩十文学記念館に寄贈されました。ありがとうございます。

プロフィール

三十二年前、集団就職で鹿児島駅から蒸気機関車にゆられて大阪駅に降り立ち、製鉄工場に勤務する。三交替の厳しい労務体制のかたわら、小説を手がけるようになる。現場労働者の生々しい生活を書き続け、一九八七年「足並をそろえて」で第十六回新日本文学賞を受賞し、その後「家」を発表。「蒸気機関車を降りてから」は、自分の歩みを蒸気機関車にたとえたこれまでの人生の凝縮版。元プロボクサー。十八歳の時、四回戦ボレーを経験。（バンタム級）

お申込みは

本書（二千円）をご希望の方は返信用ハガキで。着後に同封の振替用紙で入金。

西宮市高須町一―一九―五二二
希望舎行

十 鶴 椋 文学記念館

団体入館次から次へ

ついに五万人突破

椋鳩十文学記念館では、県内外から団体入館が次から次へとあり、去る十一月十七日、入館五万人が達成されました。

国分市新町 有木八重子さんで、認定証と副賞として「椋鳩十全集26巻」を贈呈しました。

なお、久保田みと子夫人から直接、椋先生の俳句（遠花火消ゆるあたりは は、のさと）の絵皿を記念にあげられました。

次に十一月の入館団体を紹介しお礼にかえます。

十一月二日（水）	国分西小学校二年生	7名	十一月十四日（月）	知覧小学校PTA	26名
十一月三日（木）	長野県喬木村公民館	8名	十一月十六日（水）	西伊敷小学校五年	134名
十一月五日（土）	阿久根市山下一丁目会	20名	十一月十七日（木）	※国分北小家庭教育学級（入館五万人達成）	23名
十一月七日（月）	松元町修養団支部	25名	十一月十八日（金）	コープ鹿児島	25名
十一月八日（火）	八代市ひまわり読書会	10名	十一月二十日（日）	出水市小中学校長会	15名
十一月九日（水）	大口市山野小学校三年	41名	十一月二十一日（月）	阿久根市婦人学級	22名
十一月十一日（金）	国分西小学校二年生	11名	十一月二十二日（火）	長崎県諫早市文化協会	34名
十一月十二日（土）	串木野市婦人グループ	8名	十一月二十三日（水）	川内市せつべとべ会	52名
延岡市延岡高等学校	9名		十一月二十四日（木）	坊津町社会教育委員	15名
			十一月二十五日（金）	十一月二十六日（土）	27名
			十一月二十七日（日）	三重県古代史研究会	45名
			十一月二十八日（月）	加世田市中村婦人部	15名
			十一月二十九日（火）	※韓国全羅北道公務員	26名
			十一月三十日（水）	市来町トトロ親子読書会	11名
			十一月三十一日（木）	伊仙町学校事務職員部会	7名
				坊津町養護教員部会	7名
				川辺郡大浦中PTA	17名
				県教育センター研修生	28名

加治木文化財ウオッチング（23）

網掛地蔵

鹿児島市の地藏角の由来は加治木から……

国道十号線にかかる網掛橋の西側たもとに、数体の地藏さんが奉られています。この中でいつも花が絶えず、赤いよだれかけのかわいいお地藏さんを「網掛地藏」と呼んでいます。

入りました。漁師は大きな魚だともよるこんで、網を破らないように注意して引き上げました。見るとそれは魚ではなく、お地藏さんでした。びっくりした漁師はみんなで相談して、お地藏さんを川のほとりに安置したそうです。それから、その話を聞いてたくさんの方がお参りに来るようになり、やがて「願いのよくなうお地藏さん」として有名になりました。

い見逃しがちな道端の古びた石仏ですが、調べてみたらなかなかおもしろい「いわれ」があるものです。通りすがりにみなさんが手を合わせるようになったら、鹿児島市の地藏角のにぎわいのように、これからの加治木町をこれまで以上に見守ってくれるかもしれません。

（参考 加治木物語）

むかし、むかしのある日のこと、ひとりの漁師が網掛川で網を打っていると、網に重い物が

時代は変わって、島津義弘が加治木で亡くなると、後継者の島津家久は加治木から鹿児島へ移りました。このときたくさんさんの家臣も一緒に移動し、大引越となり

11月号の11「加治木文化財ウオッチング」は、「北極星をつかんだ男」の文献を参考に紹介いたしました。記事「……妻はその看病疲れと責任感からくる心の病で離婚を申し込んできたのです。妻子を失ったからの久成はまるで死人のようだったといひます」

おわび



現在の網掛地藏は向江町の人々が寛政七年（一七九五年）に新しくつくり、毎年六月燈などで大事にしているものです。

この部分にしましては、現在調査中で、未だ事実確認ができておりません。未確認のことを掲載し、ご迷惑をおかけしました関係各位に深くおわびいたします。



親子映画鑑賞会

〔福祉センター〕

日時 1月14日(14時)

映画 ①火事と子馬

②ベルとかいじゅう王子

〔椋鳩十文学記念館自由の館〕

日時 1月22日(10時)

映画 ①マッチ売りの少女

②イワンのばか

主催 加治木町親子映画会

※無料ですので児童・生徒・親子多数ご鑑賞ください。

(都合によりフィルムを変更することがあります。)



市野久子さん

最優秀賞

第四十四回鹿児島畜産共進会は十二月八日、九日の二日間、鹿児島県中央家畜市場で開催され、市野久子さん(小山田)の「はなえ号」がみごと最優秀賞に輝きました。おめでとうございました。



うれしそうな市野さん

うぶ声

出生児

保護者



海老原真	良平	自治会
新福 剣士	悟	中央
有馬 実希	昭二	田中
関 可奈絵	一之	萩原
二見 和樹	照彦	春日団地
森 シヅ子	スマ	高井田
夏田 拓哉	富哉	岩原西
窪山 龍成	淳一	札立
福山 泰代	博人	岩原西
神 真之佑	義紀	西諏訪
西村 魁人	和治	赤坂
河井 翔	亮一郎	田中
川内 愛理	力	上浜

マ十一月二十日までに住民台帳に記載された分を掲載いたしました。

御寄付

香典返しのかわりに御寄付をいただきました。厚く御礼申し上げます。故人のごめい福をお祈りいたします。(一)内は故人

社会福祉協議会へ

二万円 市来原 内村キミ子(夫 初七)

五万円 日本山団地 宮路厚子(夫 勇五)

三万円 萩原 野口美代子(夫 幸雄五)

三万円 毛上 蘭田ユキノ(夫 義則七)

二万円 東吉原 有村洋一(母トヨ子七)

十万円 竹下 入部伊勢子(夫 薫八)

三万円 内原田 佐藤善子(夫 新平六)

無料 人権法律相談

鹿児島県地方事務局加治木支局のほか、次の人権擁護委員の方々が、自宅でも御相談に応じています。

お気軽に御相談下さい。

秘密は、固く守られます。

郡山政弘 木田一六(一三一)

中摩多美子 反土二七五六

篠崎利治 木田四二四二

(63-5175)

平成7年1月在宅医表

1	大井病院	内科・外科	加治木町本町141 ☎63-2291
2	加治木温泉病院	内科	加治木町木田4714 ☎62-0001
3	ザ王病院	内科・胃腸科・循環器科・理学療法科	加治木町反土2151-1 ☎62-4611
8	川畑内科	内科・小児科	加治木町錦江町234 ☎63-1499
15	壺岐医院	内科・小児科	溝辺町有川812 ☎59-2627
16	徳永医院	内科・皮膚科・小児科	溝辺町麓1009 ☎58-2302
22	鬼丸小児科	小児科	加治木町新生町127 ☎62-0308
29	松本外科	外科・胃腸科	加治木町木田724 ☎63-1911

※ 診療時間は午前9時から午後5時まで。(原則として)
 ※ 当日の往診ならびに緊急以外の受診は御遠慮ください。

日曜・祝日 歯科救急診療 10時～15時 郡歯科医師会館
 口腔保健センター (☎0995-58-4388・溝辺町空港近く)

三万円 川内 川内成幸(父 國義七)

五万円 川原 仮屋蘭ハルエ(夫 辰哉七)

三万円 小鳥 日高イト(長女マサ子六)

五万円 井手向 花牟禮幸哉(父 精太八)

三万円 吉原 宮路幸子(夫 正明六)

五万円 須崎 郡山ノブ(夫 茂八)

一万円 田中 口中道君代(夫 悟三)

五万円 垂ノ口 宇留島和彦(母 恒子七)

三万円 端山 徳重ヒサエ(夫 隆雄七)

三万円 岩原東 木村建志郎(妻 勝榮五)

三万円 川内 川内成幸(父 國義七)

二万円 内原田 佐藤善子(夫 新平六)

二万円 毛上 蘭田ユキノ(夫 義則七)

二万円 川原 仮屋蘭ハルエ(夫 辰哉七)

二万円 竹下 入部伊勢子(夫 薫八)

二万円 須崎 郡山ノブ(夫 茂八)

一万円 国民健康保険基金へ

一万円 毛上 蘭田ユキノ(夫 義則七)

二万円 毛上 蘭田ユキノ(夫 義則七)

マ十一月二十日までの御寄付を掲載いたしました。(年齢は満年齢)